

黒龍産業株式会社

SDGsの取組

取組・活動内容	<p>当社は国際連合が提唱する「持続可能な開発目標 (SDGs)」に賛同し、CO2排出量削減に貢献する中子製法(コールドボックス法)を推進し中子製造に必要なブタンガスの使用量を削減していく他、自社工程内の二酸化炭素排出量の低減していく他、当社独自の中子製作技術を磨き、継承し続けます。そして、あらゆる産業の部品試作や部品製造を支えることで、持続可能な社会の実現に向けたイノベーションを実現していきます。</p>			
		目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済	8.9	中子製作を支える様々な技術者を守り、育てることで事業の持続化を図り、あらゆる産業を支え続ける	社内基準「スキルマップ」にて新入社員を除くすべての従業員が最高位である「4」を取得できるように教育の場を提供し技術者のスキルアップを実現する：2025までに
	社会	9.15	子供向け教材や装飾品や建材など、砂の可能性を拓げる製品や技術の開発を通して新しい価値を創造する	全従業員に企画立案の機会を設け、商品開発検討を実施する 募集：2回/年（2025年まで毎年）
環境	12.13	中子の製造方法をCO2をより多く排出するシェルモールド法から排出量の少ないコールドボックス法への置き換えを推進しカーボンニュートラルに貢献する	現状：シェルモールド（70%）：コールドボックス（30%）→ シェルモールド（40%）：コールドボックス（60%） 2025年までに	